

二〇一七年の初演・再演を経た五年後の今、もつと遠い未来から『月に吠える』を声で立ち上がらせる試み

『月に吠える』を声で 立ち上がらせる

萩原朔太郎詩集
『月に吠える』より

百一十年後の前橋。
仄暗いその場所はかつて劇場だった。
舞台の奥にはピアノがあった。
遠雷のように戦火の音が聞こえていた。
窓が開き、戦火の音とともに演出家が入ってきた。

脚本：浅見恵子・栗原飛宇馬
潤色・演出：小出和彦

出演：三輪規子・新井和枝・富井大遙・中村ひろみ
作曲：井上良博
音響：加藤秀郎
制作：演劇プロデュースとろんぷ・るいゆ

リーディングシアターフェス2022 in マエバシ第5弾

2022年11月27日(日)

13時&15時開演

※入場は開演の30分前です

会場：前橋文学館3階ホール
定員：各回50名(要予約)
観覧料：500円(当日支払)

電話予約・お問い合わせ

027-235-8011 主催：前橋文学館
協力：NPO法人波宜亭倶楽部



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館



萩原朔太郎
大全2022

《あらすじ》

120年後の前橋。遠く戦火の音が聞こえるかつての劇場で、120年前にこの街で書かれた台本の読み合わせが始まる。「とある高校のグループ研究で、内向的な少年・宮沢と、同級生の伊藤、平田が萩原朔太郎の詩集『月に吠える』について発表する準備を進めている。詩人たちのスキャンダラスな面にのみ注目しがちな三人だったが、担任の大久保の教えや、抑圧的な校長との対立を経て、詩人たちが詩集にこめた深い意味を感じとっていく。」

潤色・演出:小出和彦

1967年生まれ。前橋出身。高校時代より演劇を始める。96年前橋市舞台芸術活性化事業作品「橋屋」作/演出。2011年青山学院大学ワークショップデザイナープログラム修了、大学や美術館などで演劇による地域教育に関わり近年はアートプロジェクトの企画等でも活動。光景旅団代表。身体表現者コレクティブ「身体の人たち」代表。



作曲:井上良博

群馬大学にて塚本靖彦教授に作曲を師事。以後、様々な分野での作・編曲に携わる。エコーミュージックオフィス(渋川市)を主宰。小出和彦作演出の光景旅団「カイバランチ」('98)「パッテンアンカー」('99)では音楽を担当。また同氏とのコラボレーション「黒い犬に名前をつける」(2020)をYoutubeで公開中。



音響:加藤秀郎

1963年生。10代より音楽活動、映像制作を行い、演劇に関わるようになってからは舞台監督、舞台美術、音響など手がける。2006年前橋文学館映像コンクールで審査員特別賞を受賞した映像作品「猫蝶の詩哲('06)」では監督、脚本、演出、美術、音楽、撮影、録音を担当した。職業は鍼灸師。著作に体調管理の本『「冴え」との共生』。



出演:三輪規子

共愛学園演劇部出身。和光大学芸術学科卒。在学中、'86~87劇団ショーマに所属、「けれどスクリーンいっぱいの星」「ウォルター・ミティにさよなら」参加。退団後、自転車キンクリート「ほどける呼吸」「ガールフレンド」、劇団ランプティ・パンプティ「CHANNEL9」「エントロピー」客演。萩原朔太郎研究会会員



出演:新井和枝

伊勢崎女子高校演劇部出身。2010年、小出和彦氏が講師を務める演劇講座に実行委員として参加したことがきっかけで、12年cros17「her room」、13年アーツ前橋内覧イベント朗読劇「ネコナカーニバル」を経て、14年劇団灰ホトラに参加。14年から21年までの灰ホトラ全公演に出演。その他、劇団シンプア2公演に客演。



出演:富井大遙

1997年生まれ。群馬県前橋市出身の俳優。現在フリーで活動し、2022年5月14日に行われた第50回朔太郎忌 謎めぐり「月に吠える」の事件簿では、恩地孝四郎を演じた。県内の俳優業だけでなく県外での仕事や、群馬県の良さを伝えるYouTubeチャンネル『ベースランニング』のメンバーとしても活動している。



出演:中村ひろみ

東京都出身。明治大学文学部演劇学科卒。1989年より前橋市在住。演劇プロデューサーとろんぶ・るいゆ主宰・役者。空間の文化と歴史を生かした作品作りを続ける。2016年vol.01以来、前橋文学館リーディングシアターの制作・演出・出演多数。19年上三原田農村歌舞伎舞台初のシェイクスピア劇企画・演出・出演他。群馬大学非常勤講師他。

予約方法 お申し込みは各回共、公演日の前月最初の日曜日から前橋文学館 027-235-8011まで ※ご予約は先着順となります。※入館に際しては、マスク着用等の感染対策をお願いいたします。※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催内容等に変更が生じる場合があります。ご来館の際は事前にホームページ、もしくはお電話にてご確認ください。

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館
TEL:027-235-8011 FAX:027-235-8512
https://www.maebashibungakukan.jp
〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10



2022『月に吠える』を
声で立ち上げらせる
facebookページ

稽古日誌、
演出メモは
こちらから